

ビノレルピン療法

【レジメン】

day 1,8

VNR 25mg/m²

上記を3週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ 生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② ビノレルピン() mg+ 生食50mL	点滴	治療薬です。	全開 6~10分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	全開
day8 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ 生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② ビノレルピン() mg+ 生食50mL	点滴	治療薬です。	全開 6~10分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	全開

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□グラニセトロンバッグ1mg/50mL 15分（day1~5,8~12,15~19のみ使用可能）

□メトクロプラミド() A 静注およびデキサート() mg 静注 ※配合変化のため混合しない
上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服（1日1回のみ使用可）※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド（注射・錠剤）とH2ブロッカー（注射）またはPPI（注射）は原則併用禁忌です。国立病院機構函館病院 呼吸器科
令和元年7月25日